

芸術鑑賞会を開催

11月4日(土) 中央ホールにて秋の「芸術鑑賞会」を開催しました。

当院の秋の集団レクリエーションは、以前は映画鑑賞会を行っていましたが、昨年からは、さらに幅広いジャンルの「芸術・芸能」に親んでもらおうと、落語・ダンスなどの鑑賞イベントを企画しました。

当日は、落語(柳亭楽ちゃんさん)にはじまり、東葉高校ダンスドリル部のダンス、船橋東高校書道部による書道パフォーマンスが行われ、参加した入院・外来の患者様と楽しいひとときを過ごしました。



ういんぐ =WING=

千葉病院広報紙 2017. 冬号(第59号) 発行者 医療法人同和会 千葉病院

外来満足度調査 報告

当院では、年に一度、5月ごろに外来待ち時間調査を、7月ごろに外来満足度調査を行っています。
毎回、多くのご意見・ご評価を寄せていただいております。これらは、当院の外来機能向上のための貴重な資料・課題となっております。

好評もいただいておりますが、まだまだ課題も多くあり、皆様に快適な外来環境を提供できるよう、これからも努力していきたく思っております。(11月上旬まで、外来フロアに掲示いたしました)



～ 最善の行動と信頼 ～

医療法人 同和会 千葉病院

【病院概要】

- 診療科
精神科・神経科・歯科(要予約)
- 院長
小松 尚也
- 外来診療時間
平日9:00～12:30(月曜日のみ9:30～12:30)
土曜日9:00～12:30(午後は予約制)
- 休日
木曜日・日曜日・祝祭日・6月1日(創立記念日)
- 所在地
〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-508
TEL: 047-466-2176 FAX: 047-466-7503
ホームページ: //www.chiba-hp.on.arena.ne.jp
- 千葉県認知症疾患医療センター
TEL: 047-496-2255 FAX: 047-496-2256



千葉病院 患者様の権利

- ①個人として、人格およびプライバシーが尊重されます。
- ②安全な環境で、可能な限りの良質な医療が提供されます。
- ③職員のいかなる行為に対しても説明を求め苦情を申し立てることができます。
- ④精神保健福祉法に則った医療および処遇が保障されます。
- ⑤職員から思想・信条・宗教および個人的関係は強制されません。
- ⑥個人情報保護が確保されます。

発行: 医療法人同和会 千葉病院
発行日: 平成29年11月30日
住所: 千葉県船橋市飯山満町2-508
TEL 047-466-2176 Fax 047-466-7503
URL: //www.chiba-hp.on.arena.ne.jp/

編集後記

当院はかねてより「音楽のある病院」をコンセプトの1つとして医療活動を行っており、春は『音楽祭』、夏は『あおぞら祭り』、『盆踊り』、冬は『クリスマス会』など、季節ごとにさまざまな音楽を扱ったレクリエーションをしています。そんな中、昨年より、秋のレクとして『芸術鑑賞会』を企画しました。今後も、定番の賑やかなレクにしていければと考えています。

アンケート結果(抜粋)

- Q: 診察までの待ち時間はどのように感じられましたか?
とても長い…10%、長い…26%、普通…43%、気にならない…15%、まったく気にならない…5%、未回答…1%
- Q: 会計までの待ち時間はどのように感じられましたか?
とても長い…3%、長い…15%、普通…58%、気にならない…18%、まったく気にならない…6%、未回答…1%
- Q: プライバシーの配慮は感じられましたか?
とても配慮されている…16%、配慮されている…62%、どちらともいえない…16%、配慮されていない…4%、まったく配慮されていない…2%、未回答…2%
- Q: 外来スタッフの言葉遣い・対応
とても満足…30%、満足…37%、普通…24%、不満…1%、とても不満…1%、未回答…0%
- Q: 会計スタッフの言葉遣い・対応
とても満足…27%、満足…40%、普通…31%、不満…1%、とても不満…1%、未回答…0%
- Q: 医師の説明
とても満足…35%、満足…34%、普通…27%、不満…3%、とても不満…1%、未回答…0%
- Q: 医師の態度
とても満足…38%、満足…39%、普通…21%、不満…0%、とても不満…1%、未回答…1%
- Q: 待合室の雰囲気
とても満足…17%、満足…47%、普通…32%、不満…2%、とても不満…1%、未回答…1%
- Q: 全体の満足度はいかがですか?
とても満足…20%、満足…46%、普通…30%、不満…1%、とても不満…0%、未回答…2%

地域生活支援室について

ソーシャルワーカー 小椋 燎

地域生活支援室って？

曜日毎の担当ソーシャルワーカー（病院の相談員です）が、患者さんやご家族さまからのご相談に応じています。

ご相談の内容として多いのは、『障害年金』や『自立支援医療』、『精神障害者保健福祉手帳』などの制度に関するものです。

（それって何？と思われた方はどうぞお立ち寄りください）

他にも、就労に関してや介護保険のこと、ヘルパーについてなど、日常生活上のことについて、幅広くご相談を承っております。お気軽にお立ち寄りいただければ幸いです。



家族相談室の隣のガラス張りの部屋が、地域生活支援室になります。

なかにはソーシャルワーカーの顔を見に立ち寄ってくださる患者さんもいます。

支援室だより

偶数月ごとに『支援室だより』というお便りを発行しています。

各種制度のご案内から、精神保健にまつわるイベント紹介や生活上のお役立ち情報など、バリエーションに富んだ内容となっております。

支援室だよりは地域生活支援室入り口付近にございますので、ぜひご覧ください。

2か月ごとの発行です。
ちなみに2017年10月号は、『薬についてのあれこれ』がテーマです。



生活習慣を見直そう その2

千葉病院医師 関 亮太

今回はメタボの一般的な内容をお伝えしました。今回は精神疾患の中で統合失調症を例に挙げて、関連性について説明させていただきます。

統合失調症に悩んでいる患者さんと一般人口を比較したところ、一般人口のメタボ率は平均20%であったのに対して、統合失調症の患者さんは平均40%と約2倍でした。体重に関しても、一般人口と比較し、肥満傾向でした。

精神疾患に悩む患者さんのリスク因子は、

- ・偏った食生活(ファストフードやジュースの過剰摂取など)
- ・運動不足(なかなか外に出られないなど)
- ・喫煙

・不十分なセルフケア及び不十分な治療遵守(内科にかかっているが、処方とは違う飲み方をしてしまうなど)

- ・経済的困難

などがあげられます。

統合失調症の患者さんで、デイケア通所中の方と入院中の方を比較したところ、デイケア通院中の方は清涼飲料水を多く摂取し、ファーストフードの摂取頻度も多く、食生活に偏りがあるという報告があります。最近では、カロリーがほとんどない清涼飲料水も売られていますが、そうでないものにはカロリーが多く含まれます。例えば、普通のコココーラはペットボトル500mlに225kcalカロリーがあり、ご飯1杯分のカロリーと同等です。

また、残念ながら、薬物療法の副作用により引き起こされてしまうこともあります。統合失調症の治療薬の中には体重増加作用や血糖値上昇作用などを起こすことがあり、定期的な体重測定(例えば、外来通院していれば通院のたびに測定するなど)や定期的な血液検査をしておくとういでしょう。

ただし、自己判断での薬物治療の減量や中止は、もともとの精神症状が再び出現してしまう可能性がありますので、主治医や薬剤師などと十分に相談することをおすすめします。

“看護部の紹介” ページができました



千葉病院のホームページに「看護部の紹介」のページができました。

小山均看護部長の挨拶と、当院に在籍する4人の認定看護師へのインタビューを掲載しています。

今後、さらに内容を充実させていく予定ですので、是非、一度ご覧ください。